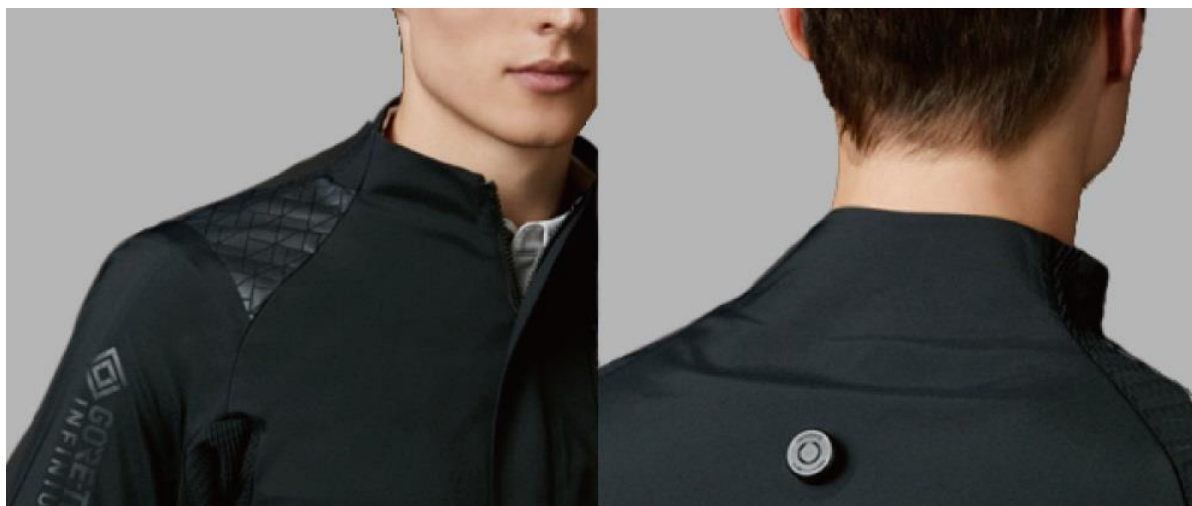


ジャケット1つで気温の変化に対応
『デサント』より、自分好みにダウンの空気量が調整できる
「**RWSB**」ジャケット」が発売

デサントジャパン株式会社が展開する『デサント』ブランドは、ゴルフカテゴリーの最上級モデル「g-arc」(ジーアーク)より、背面の内側についたダウン部分の空気量を調整することで気温の変化に対応することができる「RWSB(ラウスビー)ジャケット」を、当社公式通販「DESCENTE STORE オンライン」と直営店、全国の『デサント』のゴルフウェア取扱店にて10月より順次発売します。



【気候の変化に対応する「RWSB(ラウスビー)」】
「RWSB(ラウスビー)」とは、[Rain(レイン)]、[Wind(ウインド)]、[Snow(スノー)]を[Break(ブレイク)]するという意味の各英単語の頭文字をとっています。

今回発売する「ラウスビージャケット」は、背面の内側についたダウン部分の空気の出し入れができるのが特徴です。背面内側下部についた密閉ファスナーから空気を取り込むと、ダウン部分の空気量が増え、より暖かく着ることが可能。背面外側上部に付いたエアバルブの栓を緩め、ウェア全体を下からくるくる巻いて空気を抜くことで、保温性を抑えた状態で着ることができます。また、空気量も自在に調整できるため、自分好みの暖かさに調整できます。



左：エアバルブ、中：ダウンパックから空気を抜く様子、右：密閉ファスナー

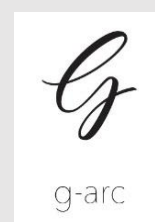
他にも、脇下部分には衣服内のムレを軽減するベンチレーションを搭載しています。また、表地には高い防風性を備えた「GORE-TEX INFINIUM WINDSTOPPER®」を採用。さらに、腕周りには、スイング時に重要な腕を前後・上下に動かしやすいよう生地伸縮性を生かした『デサント』独自パターン「アークカット」を採用しています。



『デサント』はこれまでも、ゴルフプレーに適した機能性の追求はもちろん、リサイクルポリエステルを使用したシャツや、残反を減らすパターン設計「Zero Waste Pattern」(ゼロウェイストパターン)など、環境に配慮したモノづくりへの取り組みを行ってきました。今回発売する「ラウスビージャケット」においても、「Green Down Project」(グリーンダウンプロジェクト)の再生羽毛や、リサイクルナイロンを使用した「GORE-TEX」など環境に配慮した素材を使用しています。

「g-arc」とは

スイングの軌道をモチーフにした『デサント』のゴルフウェアの象徴でもある「g」に、スイングアーク（スイングでクラブヘッドが描く円弧）から「arc」(アーク)を抜き取り組み合わせた造語で、先端のテクノロジーを駆使しゴルフに特化した機能を曲線で表現した最上級モデルの総称。



【商品概要】

品名：ラウスビージャケット

品番：DGMSJK00

メーカー希望小売価格：¥86,900（本体価格¥79,000）

カラー：ブラック

サイズ：S / M / L / O / XO



商品ページ：

https://store.descente.co.jp/descentegolf/category/men/mens_articles/mens_articles_062/#descentegolf/item/DGMSJK00_BK00/

『DESCENTE (デサント)』について



トップアスリートとの共同開発に基づいて、常に斬新な発想で今までにない「モノ創り」を目指し、機能美を追求した高機能、高品質、デザイン性に優れたスポーツウェアを世界に提案します。